



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 岡野バルブ製造株式会社
コード番号 6492 URL <https://www.okano-valve.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 093-372-9215

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績(2025年10月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	2,247	55.8	576	232.0	601	191.9	414	201.9
2025年9月期第1四半期	1,442	△8.2	173	△35.5	206	△36.7	137	△43.2

(注)包括利益 2026年9月期第1四半期 421百万円 (188.4%) 2025年9月期第1四半期 146百万円 (△44.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	258.54	—
2025年9月期第1四半期	85.79	—

(注)当社は、2025年9月期より決算期を11月30日から9月30日に変更しております。

これに伴い、2026年9月期第1四半期連結累計期間は、2025年10月1日から2025年12月31日までの3ヶ月間となっております。

上記の対前年同四半期増減率は、決算期変更前の前年同期(2024年12月1日から2025年2月28日まで)との比較により算出しているため、比較対象となる期間が異なっております。

なお、当該増減率は参考情報として記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	14,455	12,358	85.5
2025年9月期	14,547	12,001	82.5

(参考)自己資本 2026年9月期第1四半期 12,358百万円 2025年9月期 12,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,887	15.5	811	6.7	860	4.2	567	△3.8	353.27
通期	8,866	—	966	—	1,046	—	689	—	429.28

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注)当社は、2025年9月期より決算期を11月30日から9月30日に変更しております。

これに伴い、2026年9月期の業績予想において、第2四半期(累計)につきましては、2025年10月1日から2026年3月31日までの6ヶ月間を対象としております。

前年同期との比較は、決算期変更前の前年同期(2024年12月1日から2025年5月31日までの6ヶ月間)との比較により記載しております。

一方、通期業績予想につきましては、前期が10ヶ月間の変則決算となることから、前年同期との比較は行っておりません。

なお、当該前年同期比較は、参考情報として記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年9月期1Q	1,793,000 株	2025年9月期	1,793,000 株
2026年9月期1Q	188,047 株	2025年9月期	188,007 株
2026年9月期1Q	1,604,945 株	2025年9月期1Q	1,602,189 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、2025年9月期より決算期を11月30日から9月30日に変更しております。

これに伴い、2026年9月期第1四半期連結累計期間は、2025年10月1日から2025年12月31日までの3ヶ月間となっております。なお、文中の前年同期との比較につきましては、参考情報として、決算期変更前の前年同期（2024年12月1日から2025年2月28日までの3ヶ月間）との比較により記載しております。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いているものの、米国の通商政策の動向や物価上昇、ウクライナ・中東情勢などの地政学的リスクの長期化を受け、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

発電プラント用バルブの製造およびメンテナンスを主要事業とする当社グループの事業環境につきましては、柏崎刈羽原子力発電所および泊原子力発電所において、再稼働に向けた地元同意が得られたことにより、運転再開に向けた環境が整いつつあり、原子力発電の活用に向けた動きが進展しております。

このような事業環境の中、バルブ製造部門では、柏崎刈羽原子力発電所向けの特定重大事故等対処施設用弁など国内向けの販売に加え、中国向けの部品販売、サウジアラビア向けの弁販売など海外向けの販売にも注力したこと、売上高は前年同期を上回ることとなりました。

メンテナンス部門では、柏崎刈羽原子力発電所7号機の点検工事、福島第一原子力発電所の廃炉工法検討作業、女川原子力発電所2号機の定期検査工事準備作業など、原子力関連が前年同期よりも増加したことに加え、自家発電向けも好調だったことから、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,247百万円（前年同期比55.8%増）、営業利益576百万円（前年同期比232.0%増）、経常利益601百万円（前年同期比191.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益414百万円（前年同期比201.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ92百万円減少し、14,455百万円となりました。この主な要因は、仕掛品が419百万円増加した一方で、現金及び預金が81百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が107百万円、投資有価証券が194百万円、繰延税金資産が123百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ449百万円減少し、2,096百万円となりました。この主な要因は、買掛金が158百万円増加した一方で、未払法人税等が232百万円、未払費用が89百万円、賞与引当金が300百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ357百万円増加し、12,358百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が350百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期以降におきましては、バルブ製造部門では、福島第一原子力発電所向けのALPS処理水希釈設備海水移送ポンプ逆止弁、柏崎刈羽原子力発電所向け、島根原子力発電所2号機向けに特定重大事故等対処施設用弁販売を予定しております。また、メンテナンス部門では、女川原子力発電所2号機、島根原子力発電所2号機の定期検査工事、福島第一原子力発電所3号機の廃炉関連調査などを予定しており、売上高、利益面ともに期初予想値の水準で推移していくものと見込んでおります。従いまして、現時点においては2025年11月7日に公表いたしました第2四半期および通期業績予想数値に変更はありません。

ただし、これらの予想および進捗は今後の受注環境や顧客納期の変更等、様々な要因により変動する可能性を含んでおります。今後の経過を注視しつつ、開示すべき事象が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,915	4,833
受取手形、売掛金及び契約資産	3,439	3,332
製品	76	75
仕掛品	846	1,266
原材料	168	187
その他	62	86
流動資産合計	9,509	9,781
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,375	1,376
機械装置及び運搬具（純額）	666	633
その他（純額）	406	413
有形固定資産合計	2,448	2,423
無形固定資産	73	68
投資その他の資産		
投資有価証券	1,360	1,165
匿名組合出資金	100	101
繰延税金資産	340	217
投資不動産（純額）	511	511
退職給付に係る資産	121	116
その他	85	73
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	2,516	2,182
固定資産合計	5,038	4,673
資産合計	14,547	14,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	360	518
1年内返済予定の長期借入金	312	312
未払費用	256	167
未払法人税等	313	81
賞与引当金	421	121
その他の引当金	36	12
その他	177	273
流動負債合計	1,878	1,487
固定負債		
長期借入金	265	210
長期未払金	41	41
退職給付に係る負債	352	349
その他	7	7
固定負債合計	667	609
負債合計	2,546	2,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,286	1,286
資本剰余金	556	556
利益剰余金	10,289	10,639
自己株式	△526	△526
株主資本合計	11,605	11,955
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167	179
退職給付に係る調整累計額	228	223
その他の包括利益累計額合計	396	403
純資産合計	12,001	12,358
負債純資産合計	14,547	14,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,442	2,247
売上原価	943	1,387
売上総利益	498	859
販売費及び一般管理費	325	283
営業利益	173	576
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	4
有価証券利息	3	2
受取賃貸料	13	16
持分法による投資利益	14	14
為替差益	-	13
その他	8	7
営業外収益合計	45	62
営業外費用		
支払利息	0	0
減価償却費	0	0
為替差損	9	-
投資有価証券売却損	-	34
その他	1	0
営業外費用合計	12	37
経常利益	206	601
税金等調整前四半期純利益	206	601
法人税、住民税及び事業税	52	66
法人税等調整額	16	120
法人税等合計	68	186
四半期純利益	137	414
親会社株主に帰属する四半期純利益	137	414

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	137	414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	12
退職給付に係る調整額	△3	△5
その他の包括利益合計	8	6
四半期包括利益	146	421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	146	421
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	85百万円	85百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年12月1日 至 2025年2月28日）

当社グループの報告セグメントは「バルブ事業」を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年10月1日 至 2025年12月31日）

当社グループの報告セグメントは「バルブ事業」を主要な事業としており、その他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。